

新座母親大会

第38回

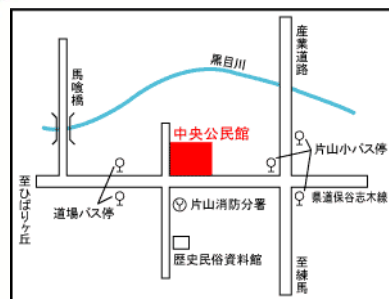
10月14日(日)

中央公民館

分科会 10:00

全体会 13:30

● お弁当を販売します。
● 保育室あります。
● 参加券二百円(当日あります)。

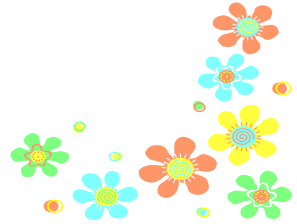


第38回新座母親大会実行委員会

<http://www.niizahahaoya.net/>

連絡先 tel. 048-478-2229 048-201-6609

母親大会とは



1945 年、ヒロシマ・ナガサキの被爆に続き、1954 年のビキニ水爆実験で三たび死の灰の犠牲者を出した日本の母親たちが、「子どもたちを核戦争から守ろう」と原水爆禁止の運動を始めました。

この声は平塚らいてうたちにより世界に伝えられ、世界母親大会がスイスのローザンヌで開かれました。日本代表を送り出すため、1955 年、東京で第 1 回日本母親大会が開催されました。

それから 54 年、「生命を生み出す母親は・・・」のスローガンのもとに、多くの団体・個人が毎年母親大会に集まり、問題を話し合い、行動をすすめています。

新座母親大会は



年 1 回、市内の小中学校や公民館を会場に大会を開催しています。

母親たちを中心に広く市民が参加し、分科会や全体会で、話し合いや学習を重ねています。1975 年の第 1 回大会から、今年で第 38 回を迎えます。

大会の運営は、母親連絡会が毎年実行委員会を発足させて行っています。現在、14 の市民団体・グループと地域から参加する個人で構成されています。

母親大会の参加者は



母親だけでなく、父親、若もの、高齢者など、女も男もだれもが参加できます。そして、幅広い参加者の、あらゆる立場や主義主張を大切にして、お互いの一致点を見つけあいながら、自由な話し合いが行われています。

第 38 回新座母親大会実行委員会

地域実行委員(個人名は略) 子どもの問題連絡会 保育園保護者連絡会 新座市教職員組合 新座市職員労働組合 さいたまコープ 新座の自然とくらしを守る市民の会 埼玉土建新座支部 新座民主商工会 新日本婦人の会 新座市学童保育の会 性と子育てを考える会 年金者組合 医療生協 埼高教

新座母親大会は
いのちをつなぎ
歴史をひらき
平和をまもる
女と男のつどいです。

新座母親大会で
語り合いましょう。



全体会

pm. 1:30~

オープニング

「西村くんとタカトシくん」

記念講演

メッセージ・ソングを発信する
アコースティックユニットです。

声を上げれば世界は変わる

－草の根運動とフクシマ－

後藤 宣代 さん

経済学研究者
福島県立医科大学講師



プロフィール 後藤宣代（ごとう のぶよ）

岐阜県中津川市出身。東京大学大学院経済学研究科博士課程単位取得。カリフォルニア大学バークレー校客員研究員を歴任。帰国後もアメリカの女性・社会運動（NPO、NGO、社会起業家）の調査活動を続けている。地球市民の活動を支援するNPO「コモンズ」の理事や、「働きつつ学ぶ権利」を支援する基礎経済科学研究所の理事。

東電福島原発から60キロの福島市在住。放射能と闘う「フクシマの声」を世界へ発信、2012年11月にはアメリカ文化人類学会やカリフォルニア大学バークレー校でフクシマの闘いを報告する。「我々は99%」の合言葉で知られるオキュパイ・ウォールストリート運動など、世界各地で沸き起こっている「いきどおりの声」とフクシマをつなぐアクティビスト。実母が母親運動に関わった「母親運動2世」。2011年埼玉母親大会で記念講演を行う。

いのち
生命を生み出す母親は、

生命を育て、生命を守ることをのぞみます。

分 科 会

	分科会名	助言者
1	親子でつくって遊ぼう	保育士 公立保育園
2	親と先生のしゃべり場 「困っている子ども」と向き合って	関根 幸子 東北小教員 波多野 健 臨床心理士
3	ジェンダーフリーは世界の流れ 男女平等は身近なところから	柴田真佐子 全労連前女性部長
4	くらしと社会保障	早川 道弘 新座年金者組合 松本 貢一 新座市職員労働組合
5	消費税・原発再稼動・など どうなる私たちのくらし	宮瀧 交二 大東文化大学文学部 准教授 東野九条の 会代表

交通案内

[西武池袋線／ひばりが丘駅北口から]
全部のバス／乗車、道場下車2分
[東武東上線／志木駅南口から]
西武バス／ひばりが丘駅北口行き乗車、道場下車2分
[東武東上線／朝霞台駅南口から]
西武バス／ひばりが丘駅北口行き乗車、道場下車2分
[JR 武蔵野線／新座駅南口から]
西武バス／ひばりが丘駅北口行き乗車、道場下車2分

志木→ひばりが丘		ひばりが丘→志木	
9時	00、25、58	9時	10、27、49
10時	32	10時	17、45
13時	15、30、45	13時	14、32、44
14時	10、30、50	14時	02、19、40